

# うえだ 環境市民会議 News

第56号

うえだ環境市民会議の活動には、誰でも、どのプロジェクトチームにも参加できます。参加ご希望の方は、生活環境課までご連絡ください。豊かな環境を未来に残すために、一緒に活動しましょう。

この情報誌は自治センター、公民館、図書館、情報ライブラリー、市生活環境課の窓口で配布しております。

発行：うえだ環境市民会議

〒386-8601 上田市大手一丁目11-16  
上田市生活環境課内

電話：0268-23-5120

FAX：0268-22-4127

E-mail seikan@city.ueda.nagano.jp

## 「環境をよくしたい人大集合の活動報告」

昨年(2021)の12月18日に上田中央公民館1階ホールで、うえだ環境市民会議が主催する「環境をよくしたい人大集合」が開催され、約50名が参加して盛況でした。「環境をよくしたい人大集合」は、地域で活動する環境団体の横のつながりをつくろうと2013年から毎年実施しています。なお、2020年は新型コロナウイルスの拡大で実施できませんでした。発表・展示のリストおよび内容を以下に記します。

発表・展示順	発表・展示団体名称	発表・展示者名
1	自然エネルギー上小ネット	宇野 親治
2	ヤマンバの会	村山 隆
3	上田地球を楽しむ会	林 一六
4	信州水環境マップ・ネットワーク	沼田 清
5	氷風穴の里保存会	前田 重雄
6	うえだ環境市民会議 (SDGsプロジェクトチーム)	新田 詔三
7	うえだ環境市民会議 (自然エネルギーシフトPT)	新田 詔三 竹内 秀夫 村山 顕
8	長野大学 市川ゼミ	市川 文彦 研究室ゼミ生
9	長野県発明研究会上田支部	荻原 静夫
10	うえだ環境市民会議 (ごみ減PT)	大内 薫



# 1. 自然エネルギー上小ネット

宇野 親治

自然エネルギー上小ネットは、2012年に産学官で設立した「自然エネルギー」と「省エネ」の啓発活動及び部会活動による「行動型協議会」です。



# 2. ヤマンバの会

村山 隆

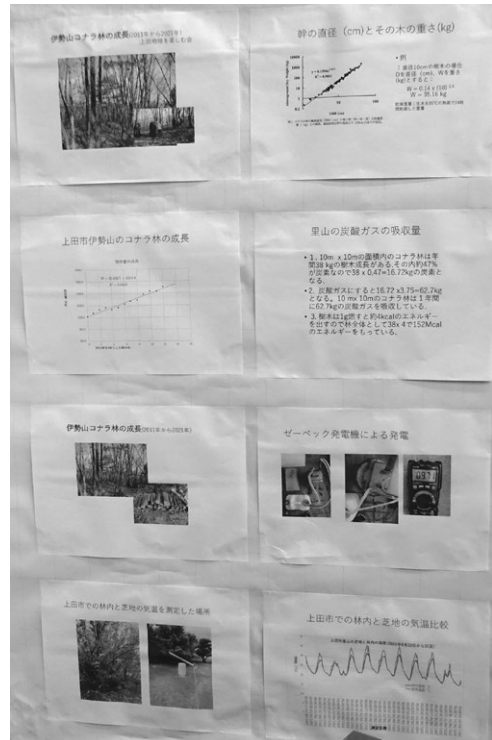
28年前、里山の一本の老松枯死から開始。その切り株の「声」を聴き取る市民により、諸実践が展開しました。



# 3. 上田地球を楽しむ会

林 一六

上田地域の自然文化を調べ、楽しんでいきます。今回は10年以上の調査データに基づき、1年間に成長する木の量を推計し、その量以下の持続可能な木質バイオマス利用と熱エネルギーを電気エネルギーに変換するゼーベック発電について発表・展示しました。



# 4. 信州水環境マップ・ネットワーク

沼田 清

一般市民を対象に年に一回の全国一斉水質調査が行われています。そのうちの長野県内の調査地点をマップ化したものを紹介します。





### 5. 氷風穴の里保存会

前田 重雄

氷風穴は、日本で最も古くから利用しており、江戸時代は冬場に切った氷を保存し、明治時代からは、主に蚕種貯蔵に使用されていました。現在は、漬けウリや蕎麦の貯蔵、日本酒の保存に利用されています。電気を使わず、石垣から流れ出る冷気により、夏場でも2℃前後の冷蔵庫の中のような場所です。



### 6. うえだ環境市民会議

(SDGsプロジェクトチーム)

新田 詔三

SDGsは「だれ一人取り残さない」幸せな世界にするための国際目標です。その為に、誰もが知恵を出し合い、個人的な目標も達成して、調和のとれた共に喜び合える地域・世界にしましょう。

### 7. うえだ環境市民会議

(自然エネルギーシフトPT)

新田 詔三・竹内 秀夫・村山 顕

次世代にとって負の遺産とならないように持続可能な自然エネルギーへの転換を推進し、特に原発の抱える問題について考え、市民への啓発活動を実施しています。具体的には、2019年の世界と日本の原発の動向、2021年の福島第一原発の汚染水の現状、福島第一原発廃炉の遅れを取り上げました。



### 8. 長野大学 市川ゼミ

市川文彦研究室ゼミ生

今春4月に生まれたばかりの、地球環境向上を目指す<グリーン・ネットワーク>創りを検討している研究グループです。



◆長野大学 市川ゼミの発表内容



9. 長野県発明研究会上田支部

荻原 静夫

知的財産権に関心を持つ発想力豊かな研究開発学習機関で、会員相互に協力し、社会に役立つ作品を創造することで、社会に貢献します。



10. うえだ環境市民会議 (ごみ減PT)

大内 薫

上田市で呼び掛けている家庭ごみの減量活動に共鳴し、家庭ごみの肥料化・堆肥化に取り組んでいます。学習会をはじめとする定期的な活動も行っており、興味のある方の参加をお待ちしております

